

景況調査

第14回「県内企業景気動向調査」(概要※)

※詳細は調査レポート (<http://www.sfsi.co.jp/>) をご覧ください。

1. 調査の目的

県内に本社を置いて企業活動を営む法人企業を対象に、各社の業況の現状と今後の見通しに関する判断を調査し、県内景気の動向について把握するために実施した。

2. 調査の方法

・オンライン・アンケート (906社*)

※有効回答数473社 (回答率52.2%)

3. オンライン・アンケートの集計方法

すべての質問項目についてDI (Diffusion Index) 値を求める。たとえば、各社の業況を示す「自社の業況DI値」の算出方法は次の通り。

「自社の業況DI値」= (「良い」と回答した企業の割合)

- (「悪い」と回答した企業の割合)

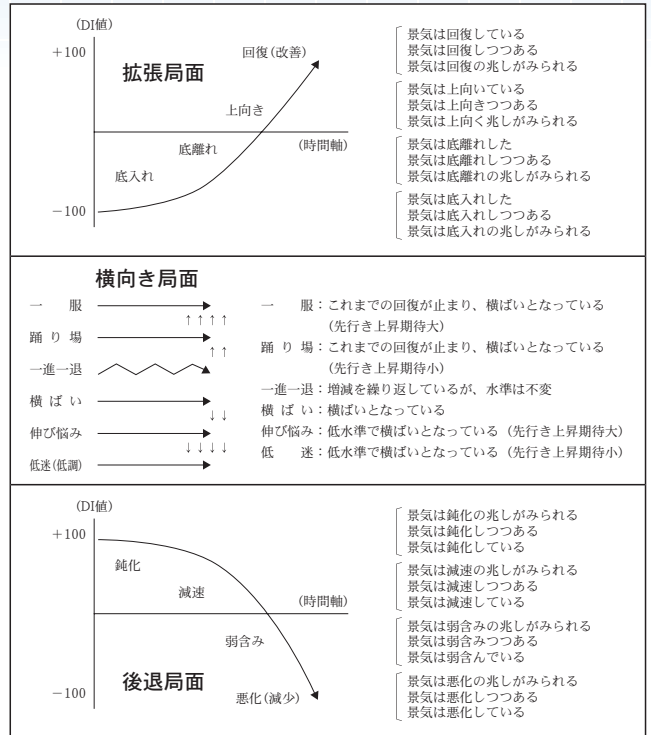
4. 調査期間

・オンライン調査：平成20年2月1日(金)～15日(金)

5. 地域区分

地域名	対象となる市町村名
村山南部	山形市、上市市、山辺町、中山町
村山北部	寒河江市、村山市、天童市、東根市、尾花沢市、河北町、西川町、朝日町、大江町、大石田町
最上	新庄市、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村
置賜	米沢市、長井市、南陽市、高畠町、川西町、小国町、白鷹町、飯豊町
庄内田川	鶴岡市、庄内町、三川町
庄内飽海	酒田市、遊佐町

6. 調凡例用語の凡例



景気の天気図

天気図とは、地域別・業種別の景気動向を見比べるため、自社の業況DI値 (前年同期比) を5段階に分けて図解したものの。「天気図の凡例」をご参照のこと。

天気図の凡例

特に好調	好調	まあまあ	不振	きわめて不振
DI ≥ 30	30 > DI ≥ 10	10 > DI ≥ 10	▲10 > DI ≥ ▲30	▲30 > DI

(前回調査)

	全業種	建設業	製造業	卸・小売業	サービス業
山形県					
村山南部					
村山北部					
最上					
置賜					
庄内田川					
庄内飽海					

(今回調査)

	全業種	建設業	製造業	卸・小売業	サービス業
山形県					
村山南部					
村山北部					
最上					
置賜					
庄内田川					
庄内飽海					

■ 県内企業の景気動向

現状判断：横ばいで推移している。

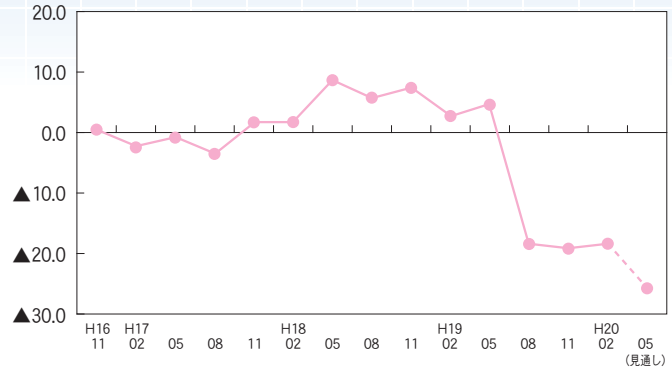
業況は、自社の業況DI値（前年同期比）が▲19.9となっており、前回より1.0ポイント改善するなど、景気はおおむね横ばいで推移している。

売上高DI値は前回より改善したものの、営業利益DI値は悪化しており、引き続き仕入れ価格の高値感が残っている。また、年末商戦に向けた販管費の拡大も収益を圧迫した要因になっていると思われる。

来期の見通し：弱含みの兆しがみられる。

業況の先行き見通しは、自社の業況DI値が8.2ポイント低下して▲28.1となるなど、弱含みの兆しがみられる。

自社業況DI値の推移（前年同期比）



年	月	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	人員・人手	資金繰り
H19	11	▲20.9	▲54.1	▲14.7	▲21.8	6.9	▲18.6
H20	02	▲19.9	▲55.6	▲12.3	▲27.9	▲1.5	▲23.3
	05 (見通し)	▲28.1	▲55.0	▲20.7	▲27.9	▲4.0	▲31.7

■ 業種別の動向

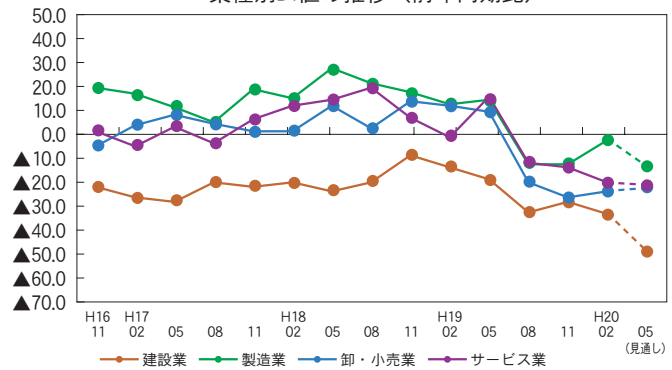
現状判断

業種別では、製造業でこれまで減少傾向にあった売上高が好転したことから業況DI値にも持ち直しの動きがみられた。一方、建設業、卸・小売業、サービス業では売上高、営業利益の減少に歯止めがかからず低調に推移している。総じて内需関連業種では弱含んでいる。

来期見通し

今期持ち直しの動きが見られた製造業でも売上高、営業利益ともに悪化予想がすう勢を占めており先行きの見通しは暗い。建設業ではさらに手持ち工事の減少が予想されるなど業況の悪化も懸念される。

業種別DI値の推移（前年同期比）



年	月	建設業	製造業	卸・小売業	サービス業
H19	11	▲29.3	▲13.1	▲27.5	▲14.7
H20	02	▲35.0	▲2.8	▲24.8	▲21.1
	05 (見通し)	▲51.3	▲16.9	▲22.8	▲22.9

■ 地域別の動向

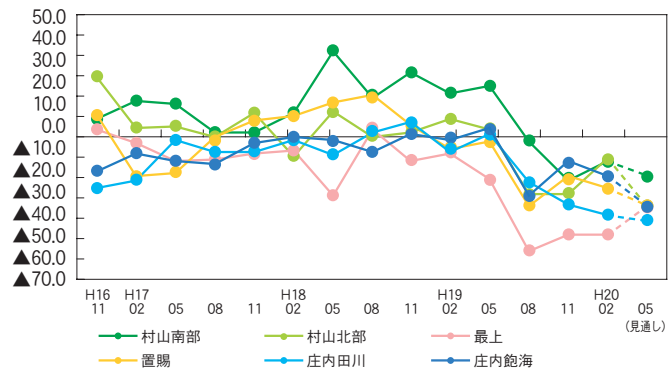
現状判断

地域別では、村山南部、村山北部で持ち直しの動きがみられた。村山北部では製造業が特に好調であったことがDI値の大幅な改善に結びついた。最上、置賜、庄内飽海は一進一退で推移している。庄内田川は他の地域に比べ製造業の業況が低迷しているほか、内需関連業種も回復の期待感に乏しいことから3四半期連続でDI値が低下している。

来期見通し

業況の先行き見通しは、最上を除く5地域で弱含みの展開となる模様。今期持ち直しのみられた村山南部と村山北部でも回復の期待感に乏しい展開となる見込み。

地域別DI値の推移（前年同期比）



年	月	村山南部	村山北部	最上	置賜	庄内田川	庄内飽海
H19	11	▲18.5	▲24.3	▲41.2	▲16.4	▲28.6	▲10.6
H20	02	▲12.8	▲8.9	▲41.7	▲21.5	▲33.3	▲16.8
	05 (見通し)	▲17.1	▲29.9	▲30.6	▲29.3	▲36.6	▲30.5